



平成31年1月31日
横浜市立平戸小学校
〒244-0803
横浜市戸塚区平戸町542番地
Tel.045-821-2329

うれしい子ども達の成長

校長 菅原 久忠

年が明けて、早いものでもう2月を迎えます。「2月は逃げる」「3月は去る」ともいわれるそうですが、年度末に向けて一日一日を大切に過ごしていかななくてはと考えております。

学校では、様々な場面で1年の振り返りをしていいますが、朝会での様子、授業での学習の様子など、子ども達の成長の様子をみることができます。

先日は、今年度最後の校内重点授業研究会を行いました。今年度は、「外国語活動」「算数科」「音楽科」を中心に、「自分の思いを生き生きと表現する子どもの育成」をめざして、授業づくりに取り組んできました。さらに、子ども達が、コミュニケーションを通して、すすんで学び伝え合うことを楽しむことができるよう、指導の工夫に取り組みました。



今年度の校内重点授業研究会は、9回実施しましたが、各学級では活発な取組が繰り広げられました。最終回となった1月の授業研究会では、1年3組「かずとなかよし～やってみよう！えいごでかずあそび～」、4年2組「This is my day.～ぼくわたしの一日を友達に伝えよう～」、5年1組「ペアの6年生に『My best lunch menu』をたずね、カードをプレゼントしよう～どの食べ物や飲み物がほしいかたずねたり答えたりしよう～」と3学級の授業をもとに、他校より助言者を招き振り返りをしました。

授業の終わりには、子ども達が、次のような感想を発表していました。

- ・「英語で数遊びができるなんて知らなかった」
- ・「今まで言えなかったことが（英語で）言えるようになってうれしかった」
- ・「6年生と英語でコミュニケーションがとれてよかった」
- ・「聞きたいことが英語で聞けた」
- ・「緊張した」

どの学級も授業の終わりの感想が「難しかった」「楽しかった」といった内容から「今まで言えなかったことが（英語で）言えるようになってうれしかった」というように、内容がより具体的になってきたように思います。特に「外国語活動」は、言語活動が中心になるので、担任達は「(子ども達が)使いながら学ぶ」ことができるように、様々なしかけをしていました。コミュニケーションがより深まるように小グループを活用したり、コミュニケーションをせざるを得ないような場をつくらしたりしながら子ども達の意欲や興味を引き出しました。子ども達の互いの顔を真剣に見ながら夢中になって取り組む姿に、まだまだ伸びる可能性を感じました。そして私たちの授業力をさらに磨いていかななくてはと感じました。

つい慌ただしい年度末にしてしまいましたが、今月も子ども達の成長した姿をしっかりと受け止め、次のステップにつないでいく努力を惜しまず、皆でがんばります。